

SSDN-STHシリーズ

はじめにお読みください

B-MANU201313-01

お買い上げいただきありがとうございます。

この説明書は事故を防ぐための重要な注意事項と本製品を使う前の準備について説明しています。この説明書および他のマニュアルをよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

箱の中の確認

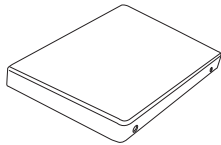
※図は実際のものとは異なる場合があります。

箱の中には以下のものが入っています。

にチェックをつけながら、ご確認ください。

万が一不足品がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。

SSD (1台)



■ユーザー登録とサポートソフトのダウンロードについて

▼ここにシリアル番号(S/N)をメモしてください。



シリアル番号(S/N)は本製品に貼られているシールに「ABC09B7654ZX」のように印字してあります。

●ユーザー登録 ⇒ <http://www.iodata.jp/regist/>

●サポートソフトのダウンロード ⇒ <http://www.iodata.jp/lib/>

取扱説明書 (1枚) [本紙]

サポートソフトCD-ROM (1枚)

本製品の取り付けについて

●本製品のノートパソコンへの取り付け作業は、弊社ハードディスク交換サービス、または販売店様等で実施されている取り付けサービスをご利用ください。

●お客様ご自身での取り付け作業に関しては、ハードディスク交換、OS再インストール、環境移行方法等のお問い合わせには、弊社サポートセンターではお答えできませんのでご了承ください。



ノートパソコンを分解した場合、パソコンメーカーの保証対応を受けられなくなる場合があります。ハードディスクの交換に関して本体メーカーへのお問い合わせはご遠慮くださいますようお願い申し上げます。交換作業においてパソコン本体および弊社製品を破損された場合、本体メーカー、および弊社では一切保証いたしかねますので、ご了承ください。

動作環境

本製品を使うことができるパソコン環境を説明します。

対応機種および対応OS

次の条件を満たすこと

- SATAインターフェイス環境があること。
- また、それに本製品を接続できること。

対応機種	対応OS (日本語版のみ) ^{※2}
DOS/Vマシ ^{※1}	<ul style="list-style-type: none"> ●Windows[®] 7 ●Windows Vista[®] ●Windows XP

^{※1} 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認をしています。

^{※2} パソコン本体が動作保証しているOSに限ります。

●本製品にOSをインストールする場合

OSのインストール方法は、お使いの環境によって異なる場合があります。そのため弊社では、OSのインストールについてのサポート・保証はいたしておりません。

本製品について

- 本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- 大切なデータは定期的にバックアップを行ってください。

ダウンロードして使ってみよう

- 「マッハドライブ」ハードディスクやSSDへのアクセスするデータを一時的にメモリに置くことによって読み書きのオーバーヘッドを減らせます。(以下よりダウンロードをおこなってください。)

ダウンロードURL → <http://www.iodata.jp/>



ハードウェア仕様

製品名	SSDN-ST64H	SSDN-ST128H	SSDN-ST256H
データ容量 (バイト)	約64G	約128G	約256G
インターフェイス	Serial ATA II		
使用電源	DC5V		
使用温度範囲	0~35℃(パソコンが動作する範囲であること)		
使用湿度範囲	10~90%(ただし結露しないこと)		
本体質量	約79g		
外形寸法	69.85 × 100.0 × 9.5 (mm)		

フォーマット後の容量について

フォーマット後にOSに表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

本製品の容量は、1G/バイト=1,000M/バイト、1M/バイト=1,000,000バイトで計算されています。

OS上で表示される容量は、1G/バイト=1,024M/バイト、1M/バイト=1,048,576バイトで計算されています。

例) 本製品(64Gバイトモデル)の場合		
仕様容量	約64Gバイト	約64,000M/バイト
OS上の表示	約59Gバイト	約61,035M/バイト

安全にお使いいただくために

ここでは、お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

■絵記号の意味

- この記号は注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- この記号は禁止の行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。
- この記号は必ず行っていただきたい行為を告げるものです。記号の中や近くに具体的な内容が書かれています。

⚠ 警告

●本製品を使用する場合は、ご使用のパソコンや周辺機器のメーカーが指示している警告、注意表示を厳守してください。

●煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐに使用を中止してください。

●電源を切ってコンセントから電源プラグを抜いてください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

●本製品を修理・改造・分解しないでください。火災や感電、やけど、動作不良の原因となります。修理は弊社修理センターにご依頼ください。分解したり、改造した場合、保証期間であっても有料修理となる場合があります。

●本製品を取り付ける場合は、必ず本書で接続方法をご確認になり、以下のことにご注意ください。

- 接続ケーブルなどの部品は、必ず添付品または指定品をご使用ください。故障や動作不良の原因になります。
- 接続するコネクタやケーブルを間違えると、パソコン本体やケーブルから発煙したり火災の原因になります。

●本体を濡らさないでください。火災・感電の原因となります。

●お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

●濡れた手で本製品を扱わないでください。感電や、本製品の故障の原因となります。

■警告および注意事項

	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人体に多大な損傷を負う可能性が想定される内容を示しています。		この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が損傷を負う可能性又は物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
--	---	--	--

⚠ 注意

●本製品を使用中にデータなどが消失した場合でも、データなどの保証は一切いたしかねます。本製品は消耗品です。故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

●本製品は以下のような場所で保管・使用しないでください。

- 故障の原因になることがあります。
- 振動や衝撃の加わる場所
- 直射日光のあたる場所
- 熱の発生する物の近く (ストーブ・ヒータなど)
- 強い磁力電波の発生する物の近く (磁石、ディスプレイ、スピーカ、ラジオ、無線機など)
- 腐食性ガス雰囲気中 (Cl₂, H₂S, NH₃, SO₂, NO_xなど)
- 湿気やホコリが多い場所
- 温度差の激しい場所
- 水気が多い場所 (台所、浴室など)
- 傾いた場所
- 静電気の影響の強い場所

●<使用時のみの制限>

- 保温、保湿性の高いものの近く (じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど)
- 製品に通気孔がある場合は、通気孔がふさがりやすいような場所

●本製品は精密部品です。以下の注意をしてください。

- 落としたり、衝撃を加えない
- 本製品の上に水などの液体や、クリップなどの小部品を置かない
- 重いものを上にのせない
- 本製品のそばで飲食・喫煙などをしない
- 本製品内部およびコネクタ部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

●本製品のコネクタ・基板部分には触れないでください。

●基板部分は、とがっている場合があります。誤って触れるとけがの原因となります。また、コネクタ・基板部分に触れると静電気により、本製品が破壊されるおそれがあります。

●本体についた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。

- ベンジン、アルコール、シンナー系の溶剤を含んでいるものは使用しないでください。
- 市販のクリーニングキットを使用して、本製品のクリーニング作業を行わないでください。故障の原因となります。

●本製品を結露させたまま使わないでください。

●時間をかけて、結露がなくなってからお使いください。本製品を寒い所から暖かい場所へ移動したり、部屋の温度が急に上昇すると、表面・内部が結露する場合があります。そのまま使うと誤動作や故障の原因となる場合があります。

保証規定

1 保証内容

取扱説明書・本体添付ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本保証規定の記載内容に基づき、無料修理または、弊社の判断により同等品への交換をいたします。修理のため交換された本体もしくはユニット単位の部品はお返しいたしません。

2 保証対象

保証の対象となるのは製品の本体部分のみで、添付ソフトウェアもしくは添付の消耗品類は保証の対象とはなりません。

3 修理依頼

修理を弊社へ依頼される場合は、製品とハードウェア保証書を弊社へお持ち込みいただけますようお願いいたします。送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。また、発送の際は必ず宅配便をご利用いただき、輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者をご利用をお願いいたします。

4 保証適応外

保証書をご提示いただきましても、次の場合は有料修理となります。

- ご購入日から保証期間が経過した場合。
- 修理ご依頼の際、ハードウェア保証書のご提示がいただけない場合。
- ハードウェア保証書の所定事項(型番、お名前、ご住所、販売店)が不明(保証期間が無期限の製品は除く)などが未記入の場合、または字句が書き換えられた場合。
- 火災、地震、水害、落害、ガス害、障害、その他の天変地変、公害または異常電圧による故障もしくは損傷。
- ハードウェア自身の消耗に起因する故障または損傷。(本製品は製品の性質上書き込み可能回数など製品寿命があります。)

- お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃などお取り扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷。
- 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器に起因する故障もしくは損傷。
- 取扱説明書に記載の使用法または注意に反するお取り扱いに起因する故障もしくは損傷。
- 弊社以外で改造、調整、部品交換などをされた場合。
- その他弊社の判断に基づき有料と認められる場合。
- 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外での使用。

5 弊社免責

本製品の故障、または使用によって生じた保存データの消失など、直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

6 保証有効範囲

ハードウェア保証書は日本国内においてのみ有効です。 This warranty is valid only in Japan.

※ハードウェア保証書は、ハードウェア保証書および保証規定に開示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。ハードウェア保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

お願い

本商品および本商品の取扱説明書の内容の一部または全部を、弊社の許諾なしに複製することはできません。ハードウェア保証書は所定事項が記入されることにより有効となります。本商品は、将来改良のため予告なく変更する場合があります。本商品、またはこの一部をご利用になる商品を販売される場合は弊社営業までご相談ください。

取扱説明書などの注意書きにしたがった正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合には、商品とハードウェア保証書をご持参ご提示の上、お買い求めの販売店または弊社(修理センター)にご依頼ください。



サポートソフトを使う

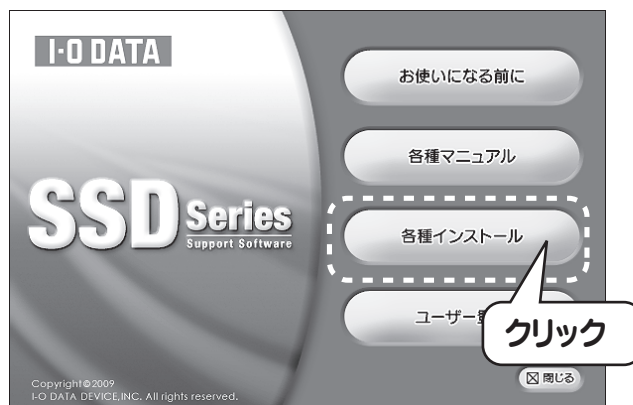
注意 サポートソフトの起動・インストールにはコンピュータの管理者権限が必要です。コンピュータの管理者(Administrators権限グループ)のアカウントでログインしてご利用ください。

1 用途に応じて添付ソフトウェアを選択してください。

ソフト名	機能説明	対応OS
環境移行、バックアップをしたい 「HD革命/BackUp」	バックアップ&リストアユーティリティ ●マウス操作でシステムのバックアップと復元を可能にするソフトウェアです。 ●交換元のハードディスクにリカバリ領域などのWindows以外のパーティションがある場合は、SSD交換後も交換元ハードディスクが必要になります。大切に保管ください。	・Windows Vista (32ビット版) ・Windows XP SP2 (32ビット版)
ハードディスクのパーティションを変更したい 「HD革命/Partition Lite」	パーティション管理ユーティリティ ●ウィンドウ上からパーティションの分割、結合、サイズの変更等を可能にするソフトウェアです。 ●交換元ハードディスクよりも小さいパーティションサイズにすることはできません。	・Windows Vista (32ビット版) ・Windows XP (32ビット版)
フォルダやファイルをバックアップしたい 「EasySaver4 LE」	オートバックアップソフト ●手軽にファイルやフォルダのバックアップを行うソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版「EasySaver4」の機能制限版です。	・Windows 7 ・Windows Vista (32ビット版) ・Windows XP (32ビット版)
データを完全に消去したい 「DiskRefresher LE」	完全データ消去ソフト 本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、データを完全に消去するためのものです。 誤って重要なデータを削除した場合は、データを復旧できませんので、くれぐれもご注意ください。 ●起動用フロッピーディスクを作成します。 別途、フロッピーディスクドライブと空のフロッピーメディアが必要です。 ●本ソフトは、製品版「DiskRefresher」の機能制限版です。	・Windows 7 ・Windows Vista ・Windows XP

2 用途に応じて必要なソフトウェアをインストールしてください。

- サポートCD-ROMをCD/DVDドライブに入れます。→右のメニューが表示されます。
※メニューが表示されない場合は、CD-ROMの「MENU」アイコンをダブルクリックしてください。
- [各種インストール]をクリックします。
- インストールしたいソフトウェアをクリックします。
- 画面の表示にしたがってインストールを進めます。
- インストールが完了したらサポートソフトCD-ROMを取り出します。



インストール時のシリアル番号

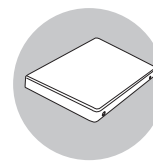
- HD革命/BackUp :
- HD革命/Partition Lite :

※「HD革命/BackUp」「HD革命/Partition Lite」についてのお問い合わせ先は、【「HD革命シリーズ」に関するお問い合わせ】をご覧ください。
※「HD革命/BackUp」を使つての環境移行には、起動可能なCD/DVDドライブとバックアップする容量分の外付けハードディスクまたはCD/DVDメディアが別途必要です。
※お使いのパソコンが、CD/DVDドライブからの起動に対応しているかどうかは、弊社ではご案内しておりません。パソコンメーカーにお問い合わせください。

3 「画面で見るマニュアル」も参考にしてください。

画面で見るマニュアルにもソフトウェアのインストール方法、使い方を説明しています。参考にしてください。以下に、画面で見るマニュアルの見方について説明します。

- サポートCD-ROMをCD/DVDドライブに入れます。→上記のメニューが表示されます。
- [各種マニュアル]をクリックし、[SSDN-STHシリーズ画面で見るマニュアル]をクリックします。



ハードディスクの交換をするには

現在の環境が不要で、パソコン付属のリカバリーディスクなどで新しく環境を構築するには

- 本製品と使用中のハードディスクを交換してください。(交換方法は、パソコンの取扱説明書を参照してください。)
- 移行前のハードディスクの使用容量が本製品の容量より多い場合は移行できません。

現在の環境を移行するには

■必要なもの

- バックアップ用メディア(外付けハードディスク、DVDなど)
- インターネット接続環境
- CD/DVDドライブ(書き込み可能なもの)
- 「HD革命/BackUp」(あらかじめインストールしておいてください。)

■環境移行手順の確認

購入した本製品と使用中のハードディスクを交換する場合のおおまかな流れについて説明します。くわしくは、裏面をご覧ください。

注意 ノートPCにWindows以外のパーティションでリカバリ領域や特殊なシステム領域がある場合、そのパーティションは添付のソフトウェアでは環境移行はできません。オリジナルのハードディスクはリカバリなどの際に必要になりますので大切に保管してください。

- 現在の環境移行をする場合、「HD革命/BackUp」を使用しますので、説明書を用意します。マニュアルを印刷することをおすすめします。

「HD革命/BackUp」のマニュアルを印刷するには

[スタート]→[すべてのプログラム]→[HD革命 BackUp 7 Lite]→[ドキュメント]→[HD革命 BackUpのマニュアル]を順に選択します。マニュアル(PDF)が表示されますので、印刷します。



2 移行手順

Step1 現在の環境をバックアップ

※外付けのハードディスクにバックアップすることをおすすめします。

Step2 ハードディスクを交換

Step3 バックアップした内容を復元

→ 裏へつづく

ご注意

使用上のご注意

- サスペンド機能には対応しない場合がある
スタンバイ、レジュームおよびディスクのサスペンドは行えない場合があります。ご利用の環境によりドライブ未使用時にもアクセスランプが点灯する場合があります。
- パソコンのBIOSを設定変更した場合は、取り付け前に元に戻す元に戻さないと、OSをインストールできない場合があります。
- ケーブルの取り外しに、ペンチなどを使わない
取り付け部を破損するおそれがあります。
- 取り付け、取り外し作業によるパソコンの破損・損傷・故障などについて
弊社では一切保証いたしかねます。あらかじめご了承ください。

ご注意

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により輸出規制製品に該当する場合があります。国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
- 5) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

Step1 復元起動ディスクを作成する

Windows Vista®の場合

起動データはインターネット経由でダウンロードする必要があります。

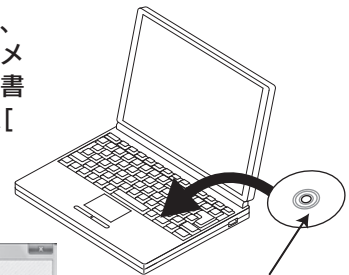
- 1 [スタート]→[すべてのプログラム]→[HD革命 BackUp 7 Lite]→[起動ユーティリティ]→[復元用起動CDの作成]を順に選択します。
- 2 [ISOファイルのみ作成する]のチェックを外して、[次へ]をクリックします。
→自動的にインターネットに接続し、必要なファイルをダウンロードします。



- 3 ダウンロードが完了すると、右画面が表示されます。[次へ]をクリックします。



- 4 下画面が表示されましたら、書き込み可能なCD/DVDメディアをパソコンに入れて、書き込みドライブを指定して、[開始]をクリックします。



- 5 書き込みが終了するとメディアがイジェクトされ、右画面が表示されます。以上で起動ディスクの作成は完了です。
ラベルに「HD革命 BackUp 復元用起動ディスク」と書いて大切に保管してください。



Windows XPの場合

Windows XPの場合は、起動データはインターネット経由でダウンロードする必要があります。

- 1 [スタート]→[すべてのプログラム]→[HD革命 BackUp 7 Lite]→[起動ユーティリティ]→[復元用起動CDの作成]を順に選択します。

- 2 [復元用起動ディスクを作成する]にチェックして、[次へ]をクリックします。



- 3 [復元用起動CDを作成するドライブ]を選択し、[マイクロソフトのホームページからダウンロードする]にチェックして、[次へ]をクリックします。



- 4 使用しているXPのエディションを選択し、[次へ]をクリックします。

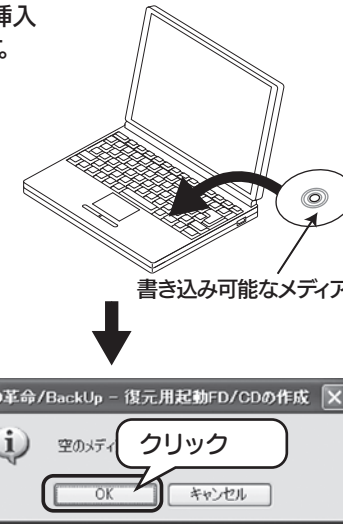


- 5 ダウンロードが終了すると、使用許諾の確認画面が表示されますので内容を読み、[はい]をクリックします。

- 6 [次へ]をクリックします。



- 7 書き込み可能なメディアを挿入して、[OK]をクリックします。
→書き込みが開始されます。



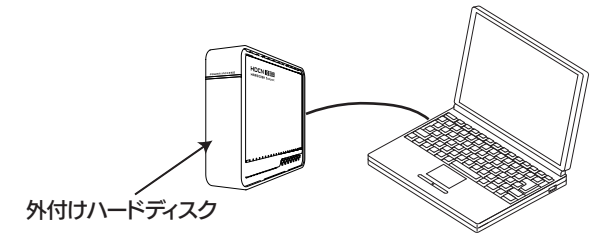
- 8 下の画面が表示されましたら復元用起動ディスクの作成は完了です。
ラベルに「HD革命 BackUp 復元用起動ディスク」と書いて大切に保管してください。



Step2 バックアップする

ここでは外付けのハードディスクにバックアップする手順を説明します。

- 1 バックアップを保存するハードディスクをパソコンに接続します。
ハードディスクの空き容量は、現在使用している内蔵ハードディスクの容量以上あることを確認してください。



- 2 [スタート]→[すべてのプログラム]→[HD革命 BackUp 7 Lite]→[HD革命 BackUp]を順に選択します。

- 3 [バックアップ]をクリックします。



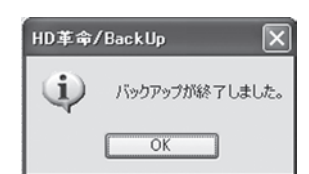
- 4 バックアップするドライブ(内蔵ハードディスク)を指定し、[次へ]をクリックします。次にバックアップを保存する側のドライブ(ここでは外付けハードディスク)を指定します。



- 5 標準のオプションを選択して、[次へ]をクリックします。
以降は画面の指示にしたがってすすめます。

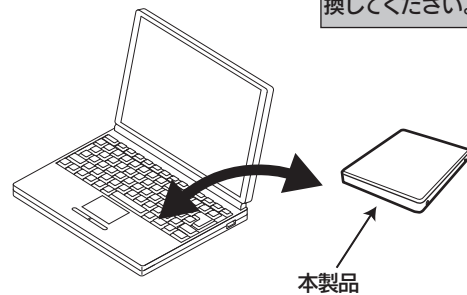


- 6 右の画面が表示されたら、バックアップは終了です。
「復元する」におすすみください。

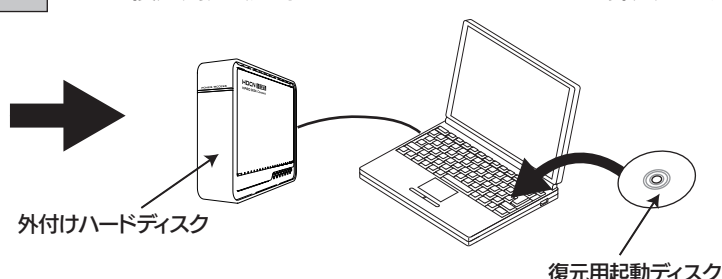


Step3 復元する

ハードディスクを交換します。パソコンの取扱説明書を参照して交換してください。



バックアップを保存したハードディスクをパソコンに接続し、復元用起動ディスクをCD/DVDドライブに挿入します。



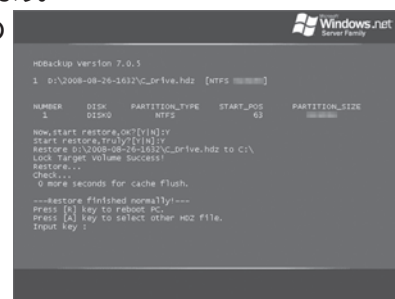
Windows Vista®の場合

- 「復元用起動ディスク」から起動します。
- 自動的に復元アプリケーションが起動します。新規に取り付けたハードディスクに復元する場合は、[詳細モードの復元]にチェックし、[次に]をクリックします。
- [復元処理を追加]をクリックし、バックアップを保存したドライブとバックアップファイルを指定して次へすすみます。
- 「マスターブートレコードを復元しますか?」と表示されましたら[はい]をクリックします。
- 保存されているバックアップファイルの検証が終了しましたら、保存先のドライブを指定して[完了]をクリックします。以降は画面の指示にしたがってすすみます。復元完了画面が表示されましたら、「復元用起動CD」を取り出してください。



Windows XPの場合

- 「復元用起動ディスク」から起動します。
- 自動的に復元アプリケーションが起動します。パーティションなどが表示されますので確認して、[Y]キーを押します。再度[Y]キーを押します。
- 「Restore Harddisk (this not contain partition table)?」と表示されましたら[Y]キーを押します。その後、「Set[Active Flag] to partition?」と表示されますので[Y]キーを押します。
- 復元が完了すると右の画面が表示されます。終了する場合は、[R]キーを、引き続き復元する場合は、[A]キーを押します。
- 以上で復元は終了です。「復元用起動ディスク」を取り出してください。



お問い合わせ

「HD革命シリーズ」に関するお問い合わせ

株式会社 アーク情報システム 連絡先

お問い合わせの際には、必ずソフトウェアのオンラインマニュアルを確認し、必要となる資料をご用意の上、ご連絡ください。また、お問い合わせの際に製品のシリアルを確認させていただく場合があります。

e-Mail kakumei@ark-info-sys.co.jp

電話 03-3234-9251
※受付時間 10:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00
月曜日～金曜日 (11月1日、祝祭日を除く)

FAX 03-3234-9252

住所 〒102-0076
東京都千代田区五番町 4-2 東プレビル
企画販売部 ユーザーサポート係 宛

本製品に関するお問い合わせ

サポートセンターで受け付けています。

注意 お客様ご自身での取り付け作業に関する交換、OS再インストール、環境移行方法等のお問い合わせには、弊社サポートセンターではお答えできませんので、ご了承ください。

- 弊社ホームページをご確認ください。サポートWebページ内の「製品Q&A、News」などもご覧ください。過去にサポートセンターに寄せられた事例なども紹介されています。こちらも参考になさってください。
- それでも解決できない場合は…

製品Q&A、Newsなど <http://www.iodata.jp/support/>

住所： 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 サポートセンター
電話： 本社…076-260-3661 東京…03-3254-1085
※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日 (祝祭日を除く)
FAX： 本社…076-260-3360 東京…03-3254-9055
インターネット： <http://www.iodata.jp/support/>

お知らせいただく事項について

- ご使用の弊社製品名
 - ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番
 - ご使用のサポートソフトのバージョン
 - ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及び、メーカー名
 - トラブルが起こった状態、トラブルの内容、現在の状態 (画面の状態やエラーメッセージなどの内容)
- ※ご提供いただいた個人情報は、製品のお問合せなどアフターサービス及び顧客満足度向上のアンケート以外の目的には利用いたしません。また、これらの利用目的の達成に必要な範囲内で業務を委託する場合を除き、お客様の同意なく第三者へ提供、または第三者と共同して利用いたしません。

廃棄・譲渡などされる際の注意

●ハードディスク、SSD上のソフトウェアについて
ハードディスク、SSD上のソフトウェア(OS、アプリケーションソフトなど)を削除することなくハードディスク、SSDを譲渡すると、ソフトウェアライセンス使用許諾契約に抵触する場合があります。

本製品に記録されたデータは、OS上で削除したり、フォーマットするなどの作業を行っただけでは、特殊なソフトウェアなどを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として、情報が漏洩してしまう可能性があります。情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。

- データ消去ソフトのご案内
本製品のサポートCD-ROMには、弊社の「DiskRefresher LE for HDD」が添付されております。本製品を廃棄あるいは譲渡される際には、こちらをお使いいただくことをおすすめします。
- 本製品を廃棄する場合
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例に従ってください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

- 内部のデータについて
 - 検査の際には、内部のデータはすべて消去されてしまいます。(厳密な検査を行うためです。どうぞご了承ください。)
 - ※データに関しては、弊社はいっさいの責任を負いかねます。バックアップできる場合は、修理にお出しになる前にバックアップしてください。
 - 弊社では、データの修復は行っておりません。
- お客様が貼られたシールなどについて
修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。
- 修理金額について
 - 保証期間中は、無料にて修理いたします。ただし、「保証規定」の保証適応外に該当する場合は、有料となります。
 - ※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。
 - 保証期間が終了した場合は、有料にて修理いたします。
 - ※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。
 - お送りいただいた後、有料修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。(ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。)修理しないご判断いただきました場合は、無料でご返送いたします。

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

- メモに控え、お手元に置いてください
製品名、シリアル番号(製品に貼付されたシールに記載されています。)、送付日時をメモに控え、お手元に置いてください。
- これらを用意してください
 - 必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書(コピー不可)
 - ※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
 - 下記の内容を書いたもの
返送先[住所/氏名/(あれば)FAX番号]、日中に連絡可能な電話番号、使用環境(機器構成、OSなど)、故障状況(どうなったか)
- 修理品を梱包してください
 - 上記で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
 - 輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
 - ※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。
- 修理をご依頼ください
 - 修理は、下記の送付先までお送りください。
 - ※原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
 - 送付の際は、紛失等为避免のため、宅配便が書留郵便小包でお送りください。

【送付先】 〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

【商標について】

- Windows®は、Microsoft®Windows®operating systemの略称として表記しています。
- Windows 7、Windows Vista®、Windows XPは、それぞれWindows® 7、Windows Vista®、Windows® XP、operating systemの略称として表記しています。
- Microsoft®、Windows®、Windows Vista®は、米国Microsoft Corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- I-O DATAおよびI-O DATAのロゴは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- その他、一般に会社名、サービス名、ソフト名および製品名は各社の商標または登録商標です。
- 仕様および外観は製品改良のため予告なく変更されることがあります。
- 表記している容量は未フォーマット時総容量の目安です。本製品の容量表記は、1G/バイト=1,000,000,000/バイトで計っています。

Step4 パーティションサイズを変更する

- HD革命 Partition Liteを起動します。
[スタート]→[すべてのプログラム(プログラム)]→[HD革命 Partition Lite]→[HD革命 Partition Lite]を順にクリックします。
- 本製品を選択し、右クリック→[サイズ変更]をクリックします。
- 以降は、画面の指示およびHD革命 Partition Lite のマニュアルを参照してすすめてください。

